

令和7年度 世界アルツハイマー月間事業

下坂 厚 写真展 ～記憶とつなぐ～

下坂厚さんにとって

写真を撮ることは祈りである。

認知症とともに生きるようになってから、

消えゆく記憶を残すために

「記憶とつなぐ」写真を撮っている。

若年性認知症当事者である

下坂さんの生き方に

あなたも触れてみませんか？

atsushi_shimosaka Instagram

✽ 入場無料 ✽

令和7年

9/15(祝月) ▶ 21(日) ● 時間 9:30～17:00 (最終日は15:00まで)
● 会場 いなべ市役所シビックコア棟 1階

9月20日(土)は下坂 厚さんのギャラリートークを予定しています。

1回目 11:00～11:30 2回目 14:00～14:30



下坂 厚 (しもさか・あつし)

1973年生まれ。京都府在住。46歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。現在は認知症の自分に見えている日常の様々な世界を写真に収め、SNSで発信するなど啓発活動を展開中。著書に「記憶とつなぐ 若年性認知症と向き合う私たちのこと」(双葉社)がある。

お問い合わせ NPO法人 快生教学会 TEL0594-37-7062

いなべ市認知症伴走支援体制強化業務 受託者：NPO法人 快生教学会

協賛 (財)くわしん福祉文化協力基金 後援 公益社団法人 認知症のひとと家族の会三重県支部